

平成16年度 製造業XML推進協議会 事業報告

製造に関わる組織、企業の枠を越えた柔軟な情報連携を目的に、情報システム分野で各種データ・情報の統合化、相互連携の実現に有力な手段として注目されているXML（テキスト形式の拡張可能なマーク付き言語、eXtensible Markup Language）に着目し、製造分野での具体的活用に向けて調査研究における成果から、見える製造業を目指して文書連携プロジェクトの活動を開始した。

また、平成16年度総会を開催し会長を選任するとともに、運営委員会においてフォーラムの開催、マニファクチャリング オープン フォーラム2004東京（MOF2004）への企画段階からの参画、日本国際工作機械見本市（JIMTOF2004）の技術協力、各種学会誌への寄稿、講演等の広報普及活動をおこなった。

XMLに関する仕様についてはFDML及びPSLXの仕様を公開し、各種XML仕様の技術連携へ向けた活動を推進した。

具体的には、以下の活動を実施した。

1. 会議開催状況

- | | |
|------------------------|--------|
| (1) 総会 | (1回) |
| (2) 運営委員会 | (10回) |
| (3) MESXジョイントワーキンググループ | (12回) |
| (4) 製造業文書連携プロジェクト推進委員会 | (5回) |

2. プロジェクト

(1) MESXプロジェクト

PSLXコンソーシアムとFAオープン推進協議会とのジョイントワーキンググループとしてMESインタフェース作成へ向けた研究を実施した。

(2) 文書連携プロジェクト

製造業（特に製造現場）での文書の電子化に関する調査並びに関連技術の調査を実施した。

3. シンポジウム、フォーラムの開催

- 平成16年 6月 8日 製造業XMLフォーラム2004
新丸コンファレンススクエア（東京・丸の内） 参加者73名
- 平成16年11月1日～8日（8日間）
日本国際工作機械見本市（JIMTOF2004） FAオープン推進協議会へ技術協力
東京ビッグサイト（東京国際展示場）
- 平成16年11月16日～17日
マニファクチャリング・オープン・フォーラム2004東京（MOF2004）参画
三田NNホール（東京・三田） 参加者254名

4. 発行物

- 協議会広報用ビデオの公開（MfgX ホームページ公開中、日本語版・英語版、各5分間）

5. その他の広報活動

学会誌、専門誌等に活動記事を掲載。

6. 会員

- 平成17年 6月 7日現在
正会員（23）、準会員（12）、個人会員（12）、学会会員（5）、協力団体（1）

以上